

中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	商学部	身分	准教授
氏名	菅野 洋介		
NAME	kanno@tamacc.chuo-u.ac.jp		

1. 研究課題

（和文）製品デザイン活動の組織内分布

（英文）Distribution of Product Design Development Activities within organization

2. 研究期間

2年間（2018～2019年度）

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）

本研究の目的は、製品開発プロセスにおけるデザイン部門の他部門に対する影響力（他部門を主導するパワー）が製品デザインの成果に及ぼす影響を明らかにすることである。とりわけ本研究では、どのような状況（市場環境や企業内部の状況）において企業のデザイン部門の影響力が発揮され、デザイン部門の影響力が製品デザインの成果にどのような影響を及ぼすのかを明らかにすることを試みた。

本研究では、主に、製品開発プロセスにおける部門間調整に関わる既存研究を整理・検討し、製品開発組織を取り巻く市場環境や企業の状況がデザイン部門の影響力に及ぼす影響と、デザイン部門の影響力が製品デザイン成果に及ぼす影響についての仮説を導出した。そして、日本と韓国の製造業企業を対象とした質問票調査を通じて収集したデータを定量分析することで、仮説の検証を行った。

これらの研究成果は、学術論文に論文として報告した。

（“Effects of Managerial Policy and Context on Design-led Processes”, Journal of the Science of Design）

（英文）

The purpose of this study is to clarify how a design-led process functions and how it affects design output under particular managerial policies and in particular managerial contexts. Through a survey and analysis of Japanese and Korean manufacturing companies, this study quantitatively verifies how a design-led process in product development defines the key characteristics of final design output. In addition, it shows how managerial policies and managerial context affect the functioning of a design-led process in product development.